



もぎたて通信

令和8年6月30日
長崎市立茂木小学校
発行 校長 松尾伸章

ホームページアドレス www.nagasaki-city.ed.jp/mogi-e/

茂木っ子の心を見つめる教育週間 6月23日(火)～6月29日(月)

28日の日曜参観日には、ご多用の中にも多数のご参観をいただき、ありがとうございました。道徳科の授業では、それぞれの担任と一緒に「心」や「命」について学びを深めている様子を見ていただきました。

また、朝の活動時間には、元トムソーヤーズクラブ指導者の皆様にお越しいただき、読み聞かせをしていただきました。子供たちは本の世界を通じて、考えを深めていました。

参観終了後には、地域の皆様にもご協力をいただき、集団下校(強調月間パトロール)を実施することができました。自分たちの安心・安全を守るために、多くの大人たちが協力してくれていることを子供たちも感じる取ることができたと思います。本当にありがとうございました。

私は、教育週間がスタートした日、全校朝会で次のような話をしました。一部を掲載します。

今日から、茂木っ子の心を見つめる教育週間が始まります。とても大切な一週間です。みんなで「心」と「命」について考える特別な一週間です。この教育週間には、「何よりも命を大切に子どもを育てたい」「子どもたちと一緒に、大切な命についてしっかりと考えよう」という、大人の人たちの強い願いが込められています。「もう二度と誰も悲しませない」という大人たちの深い祈りが込められています。

「心」や「命」は、目で見ることはできません。しかし、ないわけではありません。みなさんの「言葉」と「行動」でそれを見ることができます。友達が困っているときに「大丈夫？」と声をかける言葉。そっと手を差し伸べる行動。それを見たとき、周りの人は「優しい心があるな」と分かります。心は見えないけれど、あなたの言葉と行動になって、必ず周りに伝わっています。

この教育週間の目標は、みなさん一人ひとりが、自分の「命を輝かせて生きる」ということです。命が輝いているとき、人は自然と「笑顔」になります。授業で「あ、分かった！」と目をキラキラさせているときの笑顔。美味しい給食を、お友達と楽しそうに食べているときの笑顔。これが、あなたの「命が輝いている姿」です。

そして、お隣にいるお友達の命も、あなたと同じように、たった一つしかない大切な命です。お友達を大切に、お友達を笑顔にすることは、お友達の命を輝かせることです。

自分が笑顔になり、お友達も笑顔になり、それを見たお家や地域のみなさんも笑顔になる。これこそが、私たちが目指す「えがおいっぱい！茂木笑楽校」の姿です。

みなさんの命、そしてお友達の命は、世界にたった一つしかありません。代わりはありません。今日から始まる一週間、次のことを意識して過ごしてください。

- ・ 自分の命を輝かせること(一生懸命がんばること)
- ・ お友達の命を大切にすること(優しい言葉と行動を増やすこと)
- ・ 地域のみなさんへ元気を届けること(明るい挨拶をすること)

みんなの力で、この茂木小学校を、もっともっと「えがおいっぱい！」の「茂木笑楽校」にしていきましょう。

教育週間は終わりましたが、今後も、しっかりと子供たちを見ていきたいと思います。ご家庭でも、さらにお子様が「心」や「命」について考えを深めていけるようご支援ください。

明日から7月です。これから夏休みに向け、1学期の仕上げ、まとめをする時期になります。子供たちが登校するのも残り13日間です。1学期に何ができるようになったのか、何がまだ不十分で引き続き努力が必要なのか、一人一人が自分の1学期を振り返り、2学期の目標へとつなげていく大切な時期です。ご家庭でも、できるようになったこと、まだ十分とは言えないことを親子で振り返っていただきたいと思います

7月の行事予定

- 1日(水) 安全の日 児童集会(保健)
- 2日(木) チャレンジ検定(国語) クラブ活動
- 3日(金) 縦割り掃除 3年わかな荘交流
- ※5日(日) 茂木パーロン大会(こども体験パーロン 受付 8:30~10:00)
- 6日(月) さわやかタイム 短縮日課(金曜日課 13:55 下校) ※10日(金) まで
- 7日(火) 縦割り掃除
- 8日(水) もぎの木タイム
- 9日(木) チャレンジ検定(算数)
- 10日(金) 縦割り掃除 スクールカウンセラー来校日
- 13日(月) 縦割り活動(読み聞かせ) 6年租税教室(5校時)
- 14日(火) 縦割り掃除
- 15日(水) もぎトーク 5年平和キャンドルづくり(5・6校時)
- 17日(金) 第1学期終業式
- ※7月18日(土)~8月31日(月) 夏休み
- ※8月9日(日) 全校登校日(給食なし 11:40 下校) 平和祈念集会
- ※8月25日(火) 全校登校日(給食あり 13:15 下校) 給食リハーサル
- ※9月1日(月) 第2学期始業式

7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です

ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、
大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。
～大人みんなで子どもの心を育てましょう! 「あいさつします。わたしから!」～



若菜川を眺めて

以前この茂木小学校に私が教諭として勤務していたときに、この茂木地区の連合自治会長だった方で、私が尊敬する教育者の先輩、今は亡き森茂八郎先生から言われた言葉です。

「『命を大切に』『命を守る』という視点だけでいいのだろうか? 私たちは戦後の教育として、『お国のために』という命の使い方を否定し、自分の命をしっかりと守っていく教育をしてきた。しかし、それだけで良かったのかという反省がある。『命の守り方』でなく、『命の使い方』を子供なりに考えさせることが、今、私たちが向かっていく課題ではないだろうか。」

これからの世の中を「予測不可能な時代」とよく言います。令和のはじめの新型コロナウイルス感染症の流行もその一つだったのでしょくか? 今、学校では、「命の大切さ」とともに「命を輝かせて生きる」ということを子供たちに指導しています。しかし、正直に言って、私は、「命の使い方」という大きなテーマの明確な答えを未だに持ち合わせていません。子供がそして私たち大人が、自分で自分をより良く高めながら生きていくことができる世の中でありたい、と願いばかりが大きくなっています。